

2021年度 マリヤこども園 事業報告

1. 園の概要

(1) 基本情報

- ①名称 幼保連携型認定こども園 マリヤこども園
- ②所在地 八千代市米本1359米本団地4街区39棟
- ③電話 047-488-2471 FAX 047-488-8615
- ④ホームページ <https://www.ainosono.or.jp/mariya/>

(2) 在籍園児の状況(月別・クラス別)2021年度 在籍園児数年間人数集計表

	5歳		4歳		3歳		幼児合計	2歳	1歳	0歳	乳児合計	合計		定員割合	
	2号	1号	2号	1号	2号	1号						2・3号	1号	2・3号	1号
4月	19	4	19	4	18	3	67	19	14	3	36	92	11	92%	122%
	23		23		21							103		94%	
5月	19	4	20	4	18	2	67	18	15	3	36	93	10	93%	111%
	23		24		20							103		94%	
6月	19	4	20	4	18	2	67	18	15	3	36	93	10	93%	111%
	23		24		20							103		94%	
7月	19	4	20	4	18	2	67	18	15	4	37	94	10	94%	111%
	23		24		20							104		95%	
8月	19	4	20	4	18	2	67	18	15	4	37	94	10	94%	111%
	23		24		20							104		95%	
9月	19	4	20	4	18	2	67	18	15	4	37	94	10	94%	111%
	23		24		20							104		95%	
10月	19	4	20	4	18	2	67	18	15	6	39	96	10	96%	111%
	23		24		20							106		97%	
11月	19	4	20	4	18	2	67	17	15	6	38	95	10	95%	111%
	23		24		20							105		96%	
12月	19	4	20	4	18	2	67	18	15	6	39	96	10	96%	111%
	23		24		20							106		97%	
1月	19	4	20	4	18	2	67	18	14	6	38	95	10	95%	111%
	23		24		20							105		96%	
2月	19	4	20	4	18	2	67	18	15	6	39	96	10	96%	111%
	23		24		20							106		97%	
3月	19	4	20	4	18	2	67	18	14	6	38	95	10	95%	111%
	23		24		20							105		96%	
合計	228	48	239	48	216	25	804	216	177	57	450	1133	121	94%	112%
	276		287		241							1254		95.9%	

(3) 定員充足率(毎年度3月末現在)

2021年度	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度
95.9%	109%	106%	108%	108%

(4) 職員の概要

○常勤職員		○非常勤職員		○嘱託医	
園長	1名	保育教諭	13名	学校内科医	1名
主幹保育教諭	2名	事務員	1名	学校歯科医	1名
副主幹保育教諭	1名	時間外保育従事者	8名	学校薬剤師	1名
保育教諭	6名	園児擁護員	2名		
栄養士	2名				
調理員	1名				
看護師	1名				
事務員	1名				

○ 平均勤続年数:約11年(時間外保育従事者、嘱託医除く)

2. 事業の概要

(1) 地域の子育て支援への取り組み

- ・一時預かり事業...ニーズ有。市役所や公共機関へチラシを常設しながら事業のアピール継続
- ・園庭開放...団地内高齢化に伴い子育て世帯減少地域にあり参加者減少傾向
→園の魅力発信方法の見直し及びチラシ配布時期の検討を進めたところ、
少しずつ反響有。
2022年度も継続して配布時期、配布地域の検討及び活動内容の検討を
加えていく
- ・プレ保育(小鳩ルーム)...活動開始より5年経過、軌道に乗ってきた。
子育て支援及び1号認定入園へつなげていく活動として継続
- ・小学生の遊び場(虹の広場)...臨時休園等の対応のため、自宅のできるキットや動画の
作成等、工夫をして事業継続。

(2) 職員の研修と育成に関する方針

- ・職員の安定した休憩や休日確保のための労働環境面での整備をしてきました。
職員確保(物理的改善)が不十分な中、職員同士の工夫の重ね合いの中で改善の方向で
動いています。
- ・保育事務については重複書類の簡素化を含め、課題だったPC使用負担感も個々の力量に
合わせて対応を重ね、改善の方向に向かっていくところ。今後については保育の質の向上を目指し、クラス内ミーティングをはじめ、職員同士の
対話を重視し、内容の充実を図ることを目標にしていきます。
- ・各々の目標設定を明確にし、課題への取り組みと振り返りを大切にしていって
モチベーション維持及び向上を図っていくこととします。

(3) 中長期的な計画(保育・人事・施設・財務等)及び事業計画の進捗・達成状況

[人事]

○職員確保

- ・最低限に人数のみで対応
→職員休憩対応等のために短時間保育士の確保した
- ・2022年度の対応のため、2月3月に紹介会社を通して先行採用...財務負担増
- ・実習生の受入れ増...就職へつなげるチャンスだが就職へつなげたいが
未だつなげられていない
→今後も実習生の受入れを丁寧に行う中で就職へとつなげられるようにしていく
- ・就職説明会への参加及び養成校へのアピール(現行継続)
→養成校訪問の時期の見直しを反映させていく(2022年度)

[保育]

- ・行事内容見直し継続(質の向上と保育者の働き方改革も含めた検討を継続実施)
- ・各個人の目標設定の明確化...現行維持継続
- ・キャリアパス会議の継続...研修委員会が中心となり進めている→2022年度も継続
- ・保育ミーティングの充実化を図る...時間の確保はできるようになったので、
今後は内容の充実を図る
- ・キャリアアップ研修(他外部研修)フィードバック...時間捻出できず共有化が進まず
→継続して実現化を目指す
- ・定期的な保育基礎の確認の必要性

[施設]

- ・教材整理...継続中
- ・蔵書整理と修繕...継続中
- ・ホール防火カーテンの入替(25年頃を目途)
- ・1号館2階トイレ修繕

3. 財務の状況

(1) 決算の概要

① 貸借対照表関係

ア) 貸借対照表の状況と経年比較

	2021年度	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度
流動資産	25,235,940	28,573,441	27,539,132	35,882,718	36,797,223
固定資産	290,951,327	310,233,459	335,472,739	356,365,292	378,505,666
資産の部合計	316,187,267	338,806,900	363,011,871	392,248,010	415,302,889
流動負債	26,006,392	25,666,211	27,591,070	26,132,183	25,234,599
固定負債	54,543,130	58,382,380	66,292,290	70,553,790	74,810,290
負債の部合計	80,549,522	84,048,591	93,883,360	96,685,973	100,044,889
基本金	30,174,601	30,174,601	30,174,601	30,174,601	30,174,601
国庫補助金等特別積立金	100,492,163	108,647,243	115,910,338	124,021,133	132,143,808
その他の積立金	3,295,000	2,371,000	4,447,000	6,523,000	20,599,000
次期繰越活動増減差額	101,675,981	113,565,465	118,596,572	134,843,303	132,340,591
純資産の部合計	235,637,745	254,758,309	269,128,511	295,562,037	315,258,000
負債及び純資産の部合計	316,187,267	338,806,900	363,011,871	392,248,010	415,302,889

② 資金収支計算書関係

ア) 資金収支計算書の状況と経年比較

勘定科目		2021年度	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	
事業活動による収支	収入	保育事業収入	160,790,448	187,009,405	191,416,075	163,809,079	169,907,519
		借入金利息補助金収入	0	0	0	0	0
		経常経費寄付金収益	180,105	231,840	235,874	643,339	197,318
		受取利息配当金収入	235	627	1,800	2,359	2,481
		その他の収入	2,636,531	3,796,583	3,483,728	2,750,093	2,563,845
		事業活動収入計	163,607,319	191,038,455	195,137,477	167,204,870	172,671,163
	支出	人件費支出	119,539,351	143,692,612	153,516,710	140,923,063	129,598,503
		事業費支出	15,007,579	14,471,827	14,307,248	14,474,294	14,421,308
		事務費支出	18,127,877	18,162,431	14,469,033	12,082,727	12,208,549
		支払利息支出	276,967	308,684	344,115	379,544	414,975
		その他の支出	1,720,650	2,216,510	2,127,600	1,713,500	1,617,650
		事業活動支出計	154,672,424	178,852,064	184,764,706	169,573,128	158,260,985
	事業活動資金収支差額		8,934,895	12,186,391	10,372,771	△ 2,368,258	14,410,178

イ) 活動区分資金収支計算書の状況と経年比較

勘定科目		2021年度	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	1,082,000	0	0	0
		設備資金借入金収入	0	0	0	0	0
		その他の施設整備等による収入	0	54,000	94,500	0	0
		施設整備等収入計	0	1,136,000	94,500	0	0
	支出	設備資金借入金元金償還金支出	4,176,000	4,671,000	4,671,000	4,671,000	4,671,000
		固定資産取得支出	13,500	1,281,300	1,390,817	11,466,900	864,500
施設整備等支出計		4,189,500	5,952,300	6,061,817	16,137,900	5,535,500	
施設整備等資金収支差額		△ 4,189,500	△ 4,816,300	△ 5,967,317	△ 16,137,900	△ 5,535,500	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	2,134,614	3,889,746	2,279,517	14,560,751	2,680,810
		拠点区分間繰入金収入	1,017,997	0	0	10,572,000	0
		その他の活動収入計	3,152,611	3,889,746	2,279,517	25,132,751	2,680,810
	支出	積立資産支出	691,500	805,875	1,074,250	1,011,750	3,976,250

による収支	支出	拠点区分間繰入金支出	6,664,188	6,714,794	15,533,194	6,842,932	7,561,063
		その他の活動支出計	7,355,688	7,520,669	16,607,444	7,854,682	11,537,313
	その他の活動資金収支差額	△ 4,203,077	△ 3,630,923	△ 14,327,927	17,278,069	△ 8,856,503	
当期資金収支差額合計			542,318	3,739,168	△ 9,922,473	△ 1,228,089	18,175
前期末支払資金残高			10,428,230	9,689,062	19,611,535	20,839,624	20,821,449
当期末支払資金残高			10,970,548	13,428,230	9,689,062	19,611,535	20,839,624

③事業活動収支計算書関係

ア)事業活動収支計算書の状況と経年比較

勘定科目		2021年度	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	
サービス活動増減の部	収益	保育事業収益	160,790,448	187,009,405	191,416,075	163,809,079	169,907,519
		経常経費寄付金収益	180,105	231,840	235,874	643,339	197,318
		その他の収益	0	624,139	211,402	106,922	162,669
		サービス活動収益計	160,970,553	187,865,384	191,863,351	164,559,340	170,267,506
	費用	人件費	121,392,237	143,959,741	154,267,443	142,034,062	130,090,943
		事業費	15,007,579	14,471,827	14,307,248	14,474,294	14,421,308
		事務費	18,127,877	18,162,431	14,469,033	12,082,727	12,208,549
		減価償却費	20,556,382	20,656,662	20,522,370	19,945,774	19,719,701
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 8,155,080	△ 8,345,095	△ 8,110,795	△ 8,122,675	△ 8,123,599
		サービス活動収益計	166,928,995	188,905,566	195,455,299	180,414,182	168,316,902
サービス活動外増減差額		△ 5,958,442	△ 1,040,182	△ 3,591,948	△ 15,854,842	1,950,604	
サービス活動外増減の部	収益	受取利益配当金収益	235	627	1,800	2,359	2,481
		その他のサービス活動外収益	2,636,531	3,172,444	3,272,326	2,643,171	2,401,176
		サービス活動外収益計	2,636,766	3,173,071	3,274,126	2,645,530	2,403,657
	費用	支払利息	276,967	308,684	344,115	379,544	414,975
		その他のサービス活動外費用	1,720,650	2,216,510	2,127,600	1,713,500	1,617,650
		サービス活動外費用計	1,997,617	2,525,194	2,471,715	2,093,044	2,032,625
サービス活動外増減差額		639,149	647,877	802,411	552,486	371,032	
経常増減差額		△ 5,319,293	△ 392,305	△ 2,789,537	△ 15,302,356	2,321,636	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	1,082,000	0	0	0
		拠点区分間繰入金収益	1,017,997	0	0	10,572,000	0
		その他の特別収益	0	0	0	0	0
	費用	固定資産売却損・処分損	0	8	0	0	0
		国庫補助金等特別積立金積立額	0	1,082,000	0	0	0
		拠点区分間繰入金費用	6,664,188	6,714,794	15,533,194	6,842,932	7,561,063
		拠点区分間固定資産移管費用	0	0	0	0	0
特別増減差額		△ 5,646,191	△ 6,714,802	△ 15,533,194	3,729,068	△ 7,561,063	
当期活動増減差額		△ 10,965,484	△ 7,107,107	△ 18,322,731	△ 11,573,288	△ 5,239,427	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額		110,565,465	118,596,572	134,843,303	132,340,591	138,504,018
	当期末繰越活動増減差額		99,599,981	111,489,465	116,520,572	120,767,303	133,264,591
	基本金取崩額		0	0	0	0	0
	その他の積立金取崩額		2,076,000	2,076,000	2,076,000	14,076,000	2,076,000
	その他の積立金積立額		0	0	0	0	3,000,000
	次期繰越活動増減差額		101,675,981	113,565,465	118,596,572	134,843,303	132,340,591

④財務比率の経年比較

	2021年度	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度
経常増減差額率	△ 3.3%	△ 0.2%	△ 1.5%	△ 9.3%	1.40%
流動比率	97.0%	111.3%	99.8%	137.3%	145.8%
純資産比率	74.5%	75.2%	74.1%	75.4%	75.9%

固定長期適合率	100.3%	99.1%	100.0%	97.3%	97.0%
借入金償還余裕率	49.8%	40.9%	48.3%	△ 213.3%	35.3%
事業活動資産収支差額	5.5%	6.4%	5.3%	△ 1.4%	8.3%
人件費比率	75.4%	76.6%	80.4%	86.3%	76.4%
事業費比率	9.3%	7.7%	7.5%	8.8%	8.5%
事務費比率	11.3%	9.7%	7.5%	7.3%	7.2%

(2) その他

① 借入金の状況

借入先	期首残高	当期償還額	差引期末残高	利率(%)	償還期限
(独)福祉医療機構	58,116,000	4,176,000	53,940,000	0.7	2035.02

(3) 経営状況の分析、経営上の成果と課題、今後の方針・対策

① 経常増減差額率

本指標がマイナスとなる場合、安定的・継続的な経営が難しいとされているが今年度も△3.3%と大きくマイナスとなってしまった。理由は0歳児が定員の半分(6名)だったことが要因と思われる。2022年度は4月から0歳児6名を確保し、5月も7名(+1名)と少しずつだが確実に増えており、今後も継続して増やす予定である。

② 流動比率

支払能力を示す本指標は200%以上であることが望ましいが100%を下回ってしまった。理由は①同様、0歳児確保ができず職員加配の配置もできなかった為、補助金等の収入が減少してしまったことが要因と思われる。

③ 借入金償還余裕率

借入金元金の返済負担の大きさを表す本指標は変わらず40%台を推移している為、このまま維持していきたい。

④ 固定長期適合率

固定資産整備に関する資金のバランスを表す本指標は100%を下回ることが望ましいが今年度は100%を超えてしまった。固定資産である土地・建物の整備資金は返済不要な補助金収入で確保することも一つの手段である為、②と同様の理由が考えられる。

⑤ 人件費率

最小限の職員配置とした為、前年度より人件費が減少した。しかし「医療機構による経営指標」による2019年・2020年と70%を下回っている。前年度より減少したとはいえ、75.4%という数字は決して低い数字ではない。引き続き人件費の削減に努めたい。

⑥ 事務費率

職員採用の為、事務費(手数料)が大きくなったことが要因である。ただ来年度に向けて早めに採用した経緯もあり2022年度は事務費の減少が期待できると考える。

- ・2021年度は0歳児6名だったことが収入の減少に大きく影響し、当期資金収支差額が542,318円と伸び悩んでしまった。4月から定員を満たしていればプラス14,000,000円の収入であったことを踏まえると定員割れの厳しさがうかがえる。
- ・2022年度は0歳児6名のスタートの為、引き続き市と連絡を取り合いながら0歳児の確保に努める。
- ・職員については前年度に採用できたこともあり、2022年度は4月から職員加配が取れている。ホームページからの応募も増えてきており、支出なく職員の採用ができることは大きな事務費削減となる。
- ・2022年度で土地賃借料の積立が最後となり来年度からは自己資金で賄わなければならない。よって今年度から土地賃借料(年4,176,000円)の資金確保が必要である。
- ・2022年度の積立前の当期資金収支見込額は9,454,224円を予定しているが、これは0歳児が定員数確保できた場合の数字である。
八千代市内に待機児童がいないわけではないが、立地的にマリヤを希望する保護者が減少する中、選ばれる園としての取組みや発信の仕方を職員一丸となり考えていかなければならない。